

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	本邦における若年子宮体がん妊孕性温存治療についての調査研究			
② 実施予定期間	承認日～2019年3月31日			
③ 対象患者	対象期間に子宮体がんに対して妊孕性温存を目的とした初回治療を行った患者さん			
④ 対象期間	2009年1月～2013年12月31日			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院			
⑥ 対象診療科	産婦人科			
⑦ 研究責任者	氏名	村上文洋	所属	産婦人科
⑧ 使用する資料等	<p>診療情報より下記事項を調査します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初回治療（手術）前情報</li> <li>・診断および治療の方法</li> <li>・その後の妊娠について</li> <li>・再発の有無、再発時の対応</li> <li>・年齢、身長、体重、病歴、既往歴、治療歴、副作用・合併症の発生等、その後の妊娠分娩歴</li> </ul>			
⑨ 研究の概要	<p>久留米大学を代表施設とし、全国の日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設の多施設共同研究です。診療録より得られたデータを久留米大学へ送ります。</p> <p>若年子宮体がん妊孕性温存治療の実態について詳細が不明なためデータを収集、解析し温存治療適応拡大の可能性を探ると同時に、安易な温存治療がなされていないかどうかを検証し、治療の質の担保と安全な普及について検討します。</p>			
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2018年12月27日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会で発表または論文に掲載する予定です。			
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際は、個人を特定できる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」といいます。）管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。			
⑭ 知的財産権	日本産科婦人科学会に属します。			
⑮ 研究の資金源	当院では特にありません。			

⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア病院 産婦人科 村上文洋	
	電話	0942-35-3322